

「教職課程における アクティブ・ラーニングと 学修成果の可視化」



—学校現場における「主体的、対話的で深い学び」と教員 養成段階におけるアクティブ・ラーニングを踏まえて—

平成27年12月に中教審から3つの答申がなされました。そのなかで「これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について」では、「子供たちに、知識や技能の修得のみならず、これらを活用して子供たちが課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力及び主体的に学習に取り組む態度を育む指導力を身に付けることが必要」であり、「その際、課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学び(アクティブ・ラーニング)の視点に立った指導・学習環境の設計やICTを活用した指導など、様々な学習を展開する上で必要な指導力を身に付けること」が求められています。教員の養成段階における大学の授業ではアクティブ・ラーニングの導入が推進されてきているものの、それを受講している学生たちが実際に学校現場でICT機器の活用を含めた「主体的、対話的で深い学び」を実施できるように訓練されているかということは十分とは言い難い状況にあるのではないのでしょうか。このフォーラムでは、教員養成機関である大学のアクティブ・ラーニングから初等・中等教育における「主体的、対話的で深い学び」を俯瞰し、学校現場の事例報告を通して、教員養成段階におけるアクティブ・ラーニングと学修成果の可視化について、皆さんと理解を深めていきたいと考えています。

日時

2018年 **3月7日** 水

13:00~15:55

会場 玉川大学 大学教育棟 2014 602教室

対象 大学・短期大学の教職員およびその関係者

先着

100名

参加費無料

主催：  玉川大学

お問い合わせ：玉川大学教学部教育学修支援課

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

TEL: 042-739-8866 E-mail: il-supports@tamagawa.ac.jp

プログラム

- 13:00 開会挨拶 玉川大学 教学部長 稲葉 興己
- 13:05 基調講演 「アクティブ・ラーニングをどのように推進するのか」
玉川大学大学院教育学研究科・教育学部 教授
同 教師教育リサーチセンター センター長
独立行政法人教職員支援機構 評議員
同 次世代型教育推進センター アドバイザリーボードアドバイザー 森山 賢一
- 13:45 休憩
- 14:00 事例報告 実践フィールド校における
「主体的、対話的で深い学び」の取り組み
独立行政法人教職員支援機構次世代型教育推進センター研修協力員
稲岡 寛 (秋田県・小学校)
織田 克彦 (千葉県・高等学校)
宮迫 隆浩 (鹿児島県・中学校)
- 15:10 教員養成課程におけるアクティブ・ラーニングと学修成果の可視化
玉川大学教育学部 准教授 田畑 忍
- 15:50 閉会挨拶 学校法人玉川学園 高等教育担当理事 菊池 重雄
- 15:55 終了

会場アクセス [玉川大学 大学教育棟 2014 602教室]

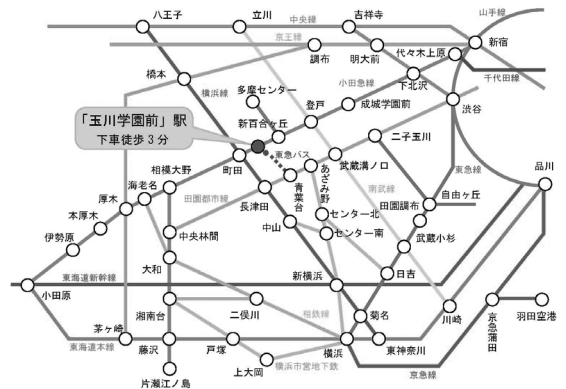
*新宿より(約30分)

小田急線「新百合ヶ丘」駅にて〈各駅停車〉〈準急〉に乗り換えて、
「玉川学園前」駅下車

*小田原より(約60分)

「町田」駅にて〈各駅停車〉〈準急〉に乗り換えて、
「玉川学園前」駅下車

「玉川学園前」駅 北口より、新宿方面へ進み、徒歩約3分



参加お申し込み方法・お問い合わせ先

参加をご希望の方は電子メールにて下記項目を記載の上、お申し込みください。

- ①氏名(フリガナ) ②所属 ③職名 ④職種(教員・職員・学生・その他) ⑤メールアドレス
メールタイトルを「APフォーラム参加申込み」としてください

送信アドレス ▶ tamasympo@tamagawa.ac.jp

※お申込みの際にお知らせいただきました個人情報は、
フォーラムの集計およびご案内を目的とした運営のための利用以外には一切使用いたしません。

玉川大学教育学部教育学修支援課

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1 TEL: 042-739-8866

E-mail: il-supports@tamagawa.ac.jp

2018年
2月28日(水)
締め切り